

どうしたら、海の生き物を守れる？ プラスチックごみを減らせる？

*** 内陸部の中高生も沿岸域の中高生も、みなで一緒に考えよう ***





川ごみ・海ごみ 交流会

in ひとつはく

(兵庫県立人と自然の博物館)

日時: 令和5年 9月18日 (月・祝) 10:00集合 ~ 16:00解散

場所: JR 三田駅集合  → 武庫川河川敷  → 人と自然の博物館
(北口 一般ロータリー付近)

■内容

○調査・採取

・・・JR 三田駅近くの武庫川河川敷で、内陸部の川のごみや泥を採取します。

○実験

・・・①川で採集した泥のプラごみ分別 ②マイクロプラスチックの凝集分離

○交流会

・・・沿岸域で海ごみ問題に取り組む学校等の取組や現状を共有し、内陸と沿岸域に住む者とが一緒に、海ごみ問題の原因や、その削減に向けた方法等について考えます。

★総合コーディネーター：県立人と自然の博物館

三橋 弘宗 氏 (専門：河川生態学・保全生態学)

頼末 武史 氏 (専門：海洋生態学・幼生生態学)

■対象・募集人数

兵庫県内に在住の中学生・高校生 40名程度

※保護者の同伴はできません。 ※公平性を保つため、グループでお申し込みの場合は、4～5名程度でお申し込みください。

■当日のスケジュール(予定)

<午前>

10:00～10:30 JR 三田駅集合、オリエンテーション・バスで河川敷に移動

10:30～11:20 武庫川河川敷で川ごみ清掃・観察・泥の採取

11:30～13:00 ひとつはくにバスで移動・昼食

<午後>

13:15～13:55 1班・・・企画展等見学 2班・・・実験

14:00～14:40 1班・・・実験 2班・・・企画展等見学

※7/29～9/24、人と自然の博物館で「海ごみ企画展」を開催しています。

14:50～15:50 川ごみ・海ごみ交流会

・尼崎小田高校等による、環境活動の取組紹介、問題提起

・川ごみから見える課題の共有など

・海ごみ削減に向けて自分たちにできること、意見交換

16:00 まとめ、終了 (希望者は、バスで JR 三田駅へ)



★持参するもの★

弁当・飲物・タオル・帽子・濡れてもいい服と靴・保険証またはコピー、
その他参加者自身の必要物（バスに乗るため酔い止め、着替え等）



★注意点・その他★

- ・ 集合場所（JR三田駅・神戸電鉄三田駅）までは各自でお越してください。
- ・ 当日は動きやすい服装とスニーカーでお越してください（不可：制服/革靴/Crocs/草履等）。
- ・ 荒天が見込まれる場合は、武庫川河川敷での調査は中止します。
その場合、前日までに参加者に連絡します。
- ・ コロナウイルス感染防止のため、兵庫県の定める指針に従い実施することとします。
また、感染状況により、実施を中止する場合があります。

★参加申し込みの方法★

- ・ 下記HP（事務局のHP）にアクセスの上、申込フォーム（Googleフォーム）からお申し込みください。

事務局HP：<http://www.eco-hyogo.jp/2023-kawagomi-umigomi>

申込フォーム：<https://forms.gle/QsSAQHxNzNdf3Zco6>

- ・ 申込フォームは、**8月1日（火）15時**に公開します。
- ・ Googleフォームでの申請ができない場合は、HP上の「申込用紙」に必要事項を記入し、メールでお申し込み下さい。

※ グループでお申し込み場合は、一人ずつ申し込みフォームからお申込みいただき、
グループの代表者の氏名・連絡先を記入する欄に入力してください。



★募集締め切り★

- ・ 申し込み先着順とさせていただきます、定員になり次第募集を締め切ります。
- ・ 応募締切後、参加の可否についてご連絡いたします。
- ・ 参加者には当日の集合場所やスケジュール等、詳細を改めてお知らせします。

■お問い合わせ先



資源循環部（担当：杉浦・山本） 神戸市中央区栄町通4-2-18

☎：078-360-1308 FAX：078-360-1338 E-mail：kikaku@eco-hyogo.jp

主催：兵庫県環境部環境整備課

協力：

事務局：(公財)ひょうご環境創造協会

